

# はとやま



No. 151  
2021.2.1発行

特集① **そこが知りたい**  
 (仮称) 鳩山新ごみ焼却施設 ..... 2

特集② **大丈夫なの 町の借金** ..... 3

12月定例会報告  
**町の活性化へ、これからが正念場** ..... 4  
**町政を問う！一般質問10議員が質問** ..... 7  
**議会クイズ・編集後記** ..... 14



特集①

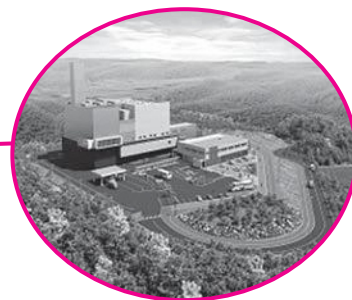
そこが知りたい

ぎかいレポート

# (仮称) 鳩山新ごみ焼却施設

令和5年4月稼働に向けて、新ごみ焼却施設工事がすすんでいます。  
場所はどこ？ 今はどんな状況？ 今回のぎかいレポートでは、現状などをお知らせします。

造成工事が終わって建屋建設が  
はじまっているよ～



完成イメージ



令和2年12月末の状況

## 施設整備・運営事業の概要

- 建設地：鳩山町大字泉井、熊井地内
- 契約金額：191億4,401万円
  - 内訳 設計・建設 128億8,915万円
  - 運営・保全管理 62億5,485万円
- 期間：
  - 建設 平成30年2月15日から 令和5年3月末
  - 運営・保全管理（15年6ヶ月） 令和5年4月から20年9月末
  - ※6ヶ月の工期延長に伴い、運営期間も延長。
- 事業者：
  - 設計・建設企業 神鋼・三井住友・伊田 特定建設工事共同企業体
  - ※企業統合により名称変更しています。
  - 運営企業 (株)鳩山環境サービス
- 事業方式：設計・建設・運営を一括して受託する DBO方式です。
- 建築概要：
  - 工場棟 地上5階・地下1階 延べ床面積7,840㎡
  - 管理棟 地上2階 延べ床面積1,855㎡
  - 敷地 約5ha
- 施設概要：
  - ごみ処理量 130トン/日（65トン×2炉）
  - 全連続燃焼ストーカ式焼却炉（回転式）

## ダイオキシン調査のため、黒松を植樹

法定の環境測定に加えて、周辺地域等に植えられた黒松葉で、ダイオキシン濃度を測定します。これにより、ダイオキシンが蓄積していく状況など、経年的な汚染変化を把握することができます。

焼却施設内は、保全組合が今後、植樹し、周辺地域は鳩山町が植樹しました。

毎年の測定調査は町が実施します。地元の皆様との協定に基づいた取り組みです。

植樹された場所は高野倉ふれあい自然公園、農村センター、石坂の森、おしゃもじ山の4箇所です。



## 『鳩山新ごみ焼却施設 環境保全対策協議会』が発足

これまで建設対策協議会が上熊井・泉井地区で作られ、建設に当たっての意見調整や合意形成等がなされてきました。

令和2年8月『鳩山新ごみ焼却施設環境保全対策協議会』が両地区合同で発足し、『公害監視委員会』の活動も今後検討されていきます。



特集②

# ぎかい レポート

大丈夫なの

# 町の借金

## 鳩山町の財政状況ってどうなの？

現在、町では地方債残高が上昇しており、将来への負担が懸念される状況が続いています。地方債とは、施設や道路などを建設する場合、後年度に渡って負担する債務で、世代を超えて利用者の負担を平準化するという利点があります。しかし、高齢化が進み、県内最下位という出生率(!)の鳩山町では、後年度負担に耐えうる税收等の確保が困難と考えられます。議会では、将来を見据えた財政運営について監視や提言をしています。



## 地方債と1人当たりの現在高（一般会計）

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
地方債残高	53億1,339万円	54億6,630万円	61億5,758万円	64億5,594万円	65億7,234万円
1人当たりの現在高	37万1千円	38万9千円	44万2千円	46万8千円	48万4千円

### 議会の取り組み

財政健全化と起債残高減少の取り組みに関する決議

### 全会一致で決議を可決

町執行部(町長等)に対し、起債額の過大な増加を指摘し、後年度への財政負担の懸念から、起債残高減少の取り組みを強く求めるものでした。

### 町の対応

昨年10月、町債残高削減計画を策定

議会からの指摘や決議を受け、町債の発行額が公債費(返済額)を上回ることがないように抑制し、5年間で総額10億円の残高削減を目標とする計画を策定しました。

### 予算編成方針に変化？

また、町長の予算編成方針に初めて町債発行の上限額の設定が明記されました。

### 予算・決算特別委員会の設置について

### 本会議形式とは？

これまで、議会では予算・決算審議は本会議形式で通常の議決案件と同様に一括審議を行ってきました。

個々の案件について質疑や意見を述べても、最終的には可決か否決の2択を迫られ、常に可決となってきました。

### 予算案が異例の6対5

今年度の予算審議は、最終的に6対5と可否が拮抗したうえで、可決となりました。争点は、やはり過度な起債でした。



### 特別委員会を設置

そこで、議員の間で予算・決算審議についてはより有効な議会運営ができないか協議・検討を重ね、令和3年第1回定例会では予算特別委員会を設置し、日程を追加して慎重な審査を行う予定です。議員が特別委員になります。

### 委員会による審査

特別委員会では、本会議と同様に質疑を行います。委員による意見交換、委員間討議を行います。その後、委員会として討論と採決を行います。

委員から提出される修正案等もここで審議されます。

そして最終日に、本会議で委員長報告を行い、採決の流れとなります。



以上、財政健全化の取り組みをご紹介します。

# 町の活性化へ、これからは正念場



上熊井農産物直売所

## 指定管理者が決定



泉井交流体験エリア

## 第4回定例会

令和2年第4回定例会が11月30日から12月8日までの9日間  
にわたり開催されました。  
町長提出議案は専決処分承認に関するもの1件、条例の制  
定に関するもの10件、規約の変更に関するもの2件、指定管理  
者の指定に関するもの2件、補正予算の議定に関するもの5件  
の20議案で、すべて原案通り可決・承認されました。  
また議員発議は「議員報酬条例の改正」と意見書2件。いずれ  
も可決となり、意見書は国や県に送られました。

### 上熊井農産物直売所

株式会社グッドスタッ  
フ（熊本県大津町）  
・説明会参加は4団体、  
応募は2社。

・同社は、道の駅など全  
国8施設を受託。  
・指定期間は令和3年10  
月1日から令和8年3  
月末まで。

**問** 地元の人をどのくら  
い雇用するのか。  
**答** 館長、副館長、受付  
3人の5人体制。  
パート職員の雇用も検  
討し、可能な限り地元雇  
用を優先する。

**問** 地域の農業振興は。  
**答** 道の駅の機能を持つ  
施設で、「地域とともに  
つくる個性豊かなにぎわ  
いの場」をコンセプトに

地域農業の振興を図る。  
**問** 町の役割があるか。  
**答** 出荷農家の募集を早  
めに着手したい。

地域と連携する具体  
的な提案は。  
**答** 地元が取れたて新鮮  
な旬の味が楽しめ、安心  
安全な生産者の顔の見え  
る農産物を提供。農家同  
志の交流も図っていく。

家族農業の農産物を個  
別収集し、その場での買  
取りもし、出荷に係る手  
間を省きながら、農家の  
収入につなげる提案があ  
った。

**問** 審査した時に、印象  
に残ったことは何か。  
**答** 「時間がかかるかも  
しれないが、一歩ずつ信  
頼関係を深めていきたい」  
とのこと。納得できた。

有限会社 戸口工業  
(とぎがわ町)  
・説明会参加は4団体、  
応募は1社。  
・同社は、毛呂山町ゆずの  
里オートキャンプ場、国  
立女性教育会館PFI  
事業など受託。  
・指定期間は令和3年5  
月1日から令和6年3  
月末まで。

**問** 農業の活性化をどう  
考えていくのか。



おこしき館（道の駅 宇土  
マリーナ）グッドスタッ  
フホームページより

## 意見書が可決

### 再生可能エネルギー施設設置規制等に関する法令の確立を求める意見書

- 1 開発や撤去・処理等における統一的な基準や関係法令を早急に整備すること。
- 2 地域住民の理解を得ないまま建設を進めることがないよう、国が責任を持ち、事業者への指導を徹底すること。さらに、国県に、地域住民への事前説明とその結果の報告を義務付けるなど法整備すること。
- 3 里地里山の保全、生物多様性を守るための更なる施策を展開し、再生可能エネルギー施設設置による開発規制を強化できる法令を確立すること。

#### <反対討論>

政府は再生可能エネルギー増大に強い決意を示しており、意見書に期待はできない。この間も多数の太陽光発電企業が入り込み、事は危急の問題だ。自治体自ら、より厳しい条例を早急に制定すべし。(関根)

国は脱炭素社会を目指しており、一方でエネルギー自給率が10パーセントと低く、再生可能エネルギーに対し、一律に法規制をかけるのは無理だ。町が地域と協働し、里山を守るビジョンを示すべき。(大賀)

撤去、処理等の基準や関係法令は必要と考えるが、町内には再生可能エネルギー施設は太陽光発電施設だけであり、関連する法律を精査した上で、太陽光発電に特化した法整備が望ましい。(石井徹)

#### <賛成討論>

気候変動の中の乱開発は止め、SDGsを進める、里山を守る施策が必要だ。広く利害関係者と、その地域の環境維持、地域経済への貢献にふさわしいものとなるような法律をつくる必要がある。(根岸)



昨年10月に周縁部分が崩落した嵐山町の太陽光発電施設

**問** 交流と体験により、農業の振興と地域の活性化に取り組み拠点施設として活用する。  
**問** 学童は指定管理と関係するののか。  
**答** 施設内に整備する児童交流館は指定管理の範囲ではないが、利用は4月から可能。  
**問** 駐車場等の使用時間は。  
**答** 町営路線バス北部線の最終便のこともあり、閉館時間を遅くするなど配慮が必要。今後、検討。  
**問** 年間の管理代行料は。  
**答** 800万円。人件費500万円、施設管理経

費400万円、コロナ対策資材など雑諸費100万円、合計1000万円を総額経費と見込む。利用料及び事業収入見込額200万円を差し引いた。  
**期末手当を減額**  
一般職員、会計年度任用職員、町長等、議員の期末手当の年間支給月額を0・05月分引き下げます。

#### <反対討論>

地域経済に大きな影響がある。会計年度任用職員は、私の考えだと最低賃金に達していない。(根岸)  
**証明書のコンビニ交付サービス導入**  
印鑑登録証明書は、マイナンバーカードを利用し、暗証番号を入力するだけで交付が可能。住民票手数料は、一律200円となります。令和3年4月1日実施予定。  
**問** マイナンバーカードの交付率は。  
**答** 11月1日時点で、全国の交付率が21・8パーセント、鳩山町は22・3パーセント。  
**問** 町負担は1枚につきどのくらいか。

**答** 117円。  
**一般会計予算が減額補正**  
5304万円減額し、総額79億7472万円に。  
**ふるさと納税**  
**問** 寄附額を2700万円と、非常に多く見込んでいるが。  
**答** ふるさと納税による寄附金額が、昨年度の同時期の実績を上回っている。サイト数を5社に増やしたことが要因。  
**問** 保育所整備整備費106万円は。

**答** 防犯カメラの設置費用の一部を助成する。園庭や出入口等5ヶ所に設置予定。  
**選挙運動の公費負担が拡大**  
公職選挙法が改正されました。  
ハガキ郵送料に加えて、車、ポスター、チラシ費用も公費負担となります。  
供託金は15万円。得票数が極端に少ないと没収されます。  
財源は町の一般財源。立候補しやすい環境を整えます。

**反対討論**  
供託金を15万円用意しなければならなく、立候補しづらい。選挙用チラシなども公費が出るが、超過負担がある。(根岸)  
厳しい町財政の中、最大一人当たり85万円を町の一般財源で負担だが、福祉や低下する住民サービスに回すべき。(石井徹)  
十数台の選挙カーが町内を走り回り、連呼し騒音は一部住民に迷惑となる。これに助成金を出すのは反対。(関根)



# 「私たちは賛成・反対しました」

○は賛成 ●は反対 議は議長

令和2年第4回定例会 議案		議員氏名											審議結果			
		関根清隆	石井徹	中山明美	日坂和久	小鷹房義	森利夫	松浪健一郎	小川唯一	野田小百合	根岸富一郎	大賀広史		石井計次		
議案	内容説明															
町	専決処分の承認（令和2年度一般会計補正予算（第6号））	高齢者、医療従事者等のインフルエンザ予防接種費用を助成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	承認		
	一般職員の給与に関する条例の一部改正	人事院勧告等を踏まえ期末手当引き下げ（0.05月分）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	原案可決	
	町長等の給与等に関する条例の一部改正	職員の改正に合わせて町長・副町長・教育長の期末手当引き下げ（0.05月分）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	原案可決	
	会計年度任用職員の報酬等に関する条例の一部改正	職員の改正に合わせて期末手当引き下げ（0.05月分）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	原案可決	
	議会議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定	選挙カー、ポスター、選挙運動ピラ等の一部公費負担導入	●	●	○	●	○	○	○	○	○	●	○	議	原案可決	
	国民健康保険税条例の一部改正	保険税負担の上限を引き上げ、中間所得層に配慮した保険税設定にする	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	原案可決	
	印鑑条例の一部改正	マイナンバーカードを使いコンビニで印鑑登録証明書を取得できる	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	手数料徴収条例の一部改正	マイナンバーカードを使いコンビニで住民票の写し等を取得できる	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
長	こども医療費支給に関する条例の一部改正	児童養護施設などに措置入所となった場合、支給対象から除く	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営等に関する基準を定める条例の一部改正	主任介護支援専門員の確保が困難な場合、介護支援専門員を管理者とできる	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
提	毛呂山・越生都市計画事業今宿東土地区画整理事業特別会計条例を廃止する条例	事業の完了に伴い、その特別会計を廃止	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	毛呂山町・越生町・鳩山町介護認定審査会共同設置規約の変更	介護認定審査会委員の任期を3年とする	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
出	広域静苑組合規約の変更	組合議員の定数削減と、構成市町の負担金を見直し	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	上熊井農産物直売所の指定管理者の指定	(株)グッドスタッフ。管理代行料：年間約2300万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	泉井交流体験エリアの指定管理者の指定	(有)戸口工業。管理代行料：年間約800万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	令和2年度一般会計補正予算（第7号）	上熊井、泉井の建設工事費用の余剰分で町債等を減額	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	令和2年度国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	国保税制改正に伴うシステム改修費用増額補正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	令和2年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	事務費・保険料還付等の補正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	令和2年度介護保険特別会計補正予算（第2号）	介護サービス給付金、システム改修、補助金等の変更による補正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	原案可決
	令和2年度水道事業会計補正予算（第4号）	各種費用の減額により、補正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	原案可決
議員提出	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	人事院勧告、職員の改正を踏まえ期末手当引き下げ（0.05月分）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	原案可決
	防災・減災、国土強靱化対策の継続・拡充を求める意見書案	「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」の延長と拡充を求める	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	議	原案可決
	再生可能エネルギー施設設置規制等に関する法令の確立を求める意見書案	国・県に太陽光発電施設設置に対する法整備を求める	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決

※わかりやすくするために、議案名を一部省略しています

# 町政を問う!

## 一般質問 10議員が質問

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開催される定例会で、町政全般に対し質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。

本文は質問した議員本人の責任で要約し、執筆した原稿を掲載しています。

### 関根清隆 議員

1. 企業誘致の推進。現状と課題
2. 川越都市圏まちづくり協議会について

### 日坂和久 議員

1. 第5・6次鳩山町総合計画について

### 大賀広史 議員

1. 災害対応（町内の危険箇所への対応）
2. 教育行政（コミュニティ・スクール及び少子化対応）

### 石井 徹 議員

1. 新型コロナウイルス感染拡大防止対策と医療機関の対応状況について
2. ニュータウンの公園整備について

### 小川唯一 議員

1. 町民サービスと施策
2. 水道事業について

### 森 利夫 議員

1. 企業誘致について
2. 北部地域活性化事業等について

### 中山明美 議員

1. コロナ感染第3波に備えた対策について
2. 国の3次補正の活用方針は

### 野田小百合 議員

1. 太陽光発電施設設置について
2. 住民と共にある図書館について
3. コロナ禍での生活困窮者等の状況について

### 根岸富一郎 議員

1. コロナ禍での災害対策について
2. 農業振興について
3. 難聴対策を

### 小鷹房義 議員

1. 農業後継者対策について
2. 学校図書館について



関根 清隆 議員



企業誘致

企業誘致の推進と現状と課題は

企業側の要望に応えながら進めたい

**問** 誘致候補地の現状と支援策や補助金制度についてたずねる。

**答** 候補地合計8か所。①今宿仮宿地区②旧玉川工業高校跡地③石坂(県道石坂停車場線北側)④鳩山カントリー入口南側⑤新ごみ焼却施設北側⑥泉井、竹本町道2号線東側⑦石坂JA直売所西側⑧旬の花西側。現時点では①を最有力として誘致を進めたい。国・県の支援・補助金制度は、「埼玉県産業立地促進補助金」「埼玉県中小企業制度融資」「埼玉県地域経済牽引事業創出補助金」等があり、希望企業に積極的に勧め、協力したい。

**問** 当町の長所は何か、そして対象業種を絞って推進する必要がある。工場や流通業だけでなく、災害に強い利点を活かし、情報システムセンターや知識労働集約的な業種であるIT関連やアニメ・スタジオ、テレワーク企業等考えてもらいたい。

**答** 流通業を念頭に置きながら、企業側を選んでもらえるよう、様々な要

望に添えていきたい。

**問** 課題は何か、また企業誘致ノウハウや人材・組織はどうか。

**答** 課題としては全て市街化調整区域で、都市計画法第34条第12号の区域指定等が必要。県と協議し用途指定が必要。造成、進入路整備等のインフラ面の課題もある。また、文化財保護の経費は、企業側の負担となり誘致上の課題。現在、誘致を専任とする担当は配置されていない。

**問** 企業へどのようにアプローチするのか。

**答** 具体的な今後の計画については、住民と環境に配慮しながら、トップ・セールスも含めて、今後積極的に検討を進めたい。



企業も社員もテレワークで丸ごと移住可能に

日坂 和久 議員



総合計画

6次総合計画策定の方向性は

重点方針は町民意識調査を反映

**問** 令和4年3月まで延長された第5次総合計画協働戦略事業で、具体的事業例として挙げられている、福祉・健康複合施設整備事業、泉井・上熊井地区活性化取組方針推進事業、公共交通網形成計画推進事業などは、だが事業評価をするのか。

**答** 町の自己評価後、総合計画審議会にて評価をお願いする。

**問** 第6次総合計画策定方法は従来とは違うのか。

**答** 従来の総花的目標を掲げるものから、町に必要な重点施策へ特化する。

**問** 5次総合計画の一部再改訂時に第1期まち・ひと・しごと創生総合戦略を総合計画に位置付けた。創生総合戦略も期間延長されるのか。

**答** 期間延長される。

**問** 第1期創生総合戦略には、北部地域活性化事業のいくつか盛り込まれている。第1期取組方針期間は延長可能か。

**答** 活性化推進地区の第1期取組方針期間は、それぞれ令和元年度・2年

度までだ。5次総合計画では、重点事業として位置付けているだけだ。

**問** 6次総合計画と2期創生総合戦略は、一体的な計画か。

**答** 双方を兼ねた計画だ。

**問** 6次総合計画重点方針は令和2年度・6年度の町長選公約の反映で改定予定とある。6年度時点の町長によつては、現在の重点事業が重点方針から外れる可能性もあるのか。

**答** 現在と相反する公約であれば政策も変わる。条例規定のものは、条例改正・廃止が必要となる。



6次計画の重点方針はこれのための重点方針になるのか



大賀 広史 議員



北部地域の出生数減少

亀井小の持続可能な施策を示せ

地域インフラ整備も重要な施策

**災害時危険箇所について**  
**問** 昨年の台風で今川橋の護岸が崩れた。改善を。  
**答** 県に報告したが、引き続き対応を要請する。  
**問** 高野倉土砂災害の復旧工事は、当初説明では6000万円の事業費のうち、国の補助が9割。その後の説明で3分の2になり、更に下がったのか。議会に報告がない点、嚴重に抗議する。  
**答** 最終的に国の負担は約1600万円。町の負担は約3800万円。想定と決定額に差が生じたが、ご理解いただきたい。  
**問** 結果5500万円の事業費をかけて、今年の6月に完成し、1か月後には法面が一部崩れた。原因を検証しなければ、対処法もないのでは。  
**答** 現在、今後の対策について検討中で、議会にも説明させていただく。  
**問** 重郎橋付近の県道整備工事、遅々として進まないが、被害も発生している。町長の見解は。  
**答** 長年の懸案だが引き続き、粘り強く取り組む。

地区	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度
亀井地区	14	7	10	4	4
今宿地区	24	22	27	22	17
ニュータウン地区	14	11	14	14	19
合計	52	40	51	40	40

過去5年間の出生数

**コミュニティ・スクール**  
**問** 来年度、中学校から導入のこと。現行の評議員制度と、どう変わるのか。  
**答** 学校運営協議会として、地域の方々が校長の運営方針について承認すること、より開かれた学校運営を目指す。  
**これからの学校運営**  
**問** 町長・教育長から、5年後・10年後のビジョンが見えてこない。亀井小の児童数減少に対し、統合が現実的に難しいのなら、移住推進策等、持続可能な取り組みを示せ。  
**答** 複式学級も予想されるが、今後は少人数学級の良さ、地域の声も活かしながら、検討していく。

石井 徹 議員

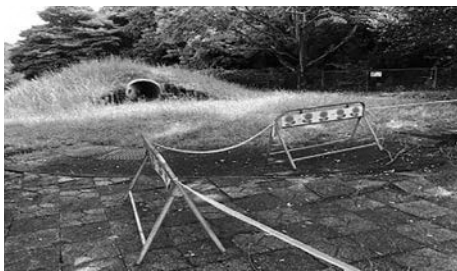


NTの公園整備

公民連携での整備を提案する

成功事例を調査し研究する

**コロナ禍医療機関の対応**  
**インフルエンザ予防接種**  
**問** 希望者が接種の予約も取れない状況と聞くが、状況を認識しているか。  
**答** 11月末現在は大きな混乱もなく順調に接種できていると考えているが、もし接種できないのであれば、保健センターに連絡をもらえば県内乗り入れ契約機関（指定医院）を紹介する。  
**問** 全国でもワクチンが足りない状況であり、国、県、県医療機関との調整不足では。コロナワクチンの接種が可能になった際、供給量や優先順位等で今回を検証しての取り組みを望む。  
**答** 今回は国の決定から実施までの時間がなく、国、県医師会とのワクチン供給量の確認は取りつけてない。  
**問** 保険証との一体化で来年4月からマイナンバーカードで医療機関の受診は可能か。  
**答** マイナンバーカードの普及率が低い。医療機関の導入効果が見込めない。



根上がり、雑草繁茂のアスレチック公園

ため、現時点では難しい。  
**ニュータウンの公園整備**  
**問** ほとんどの公園が整備されてなく、公園の機能を果たしていない状況であるが、管理状況は。  
**答** 定期除草は実施しているが、年間を通して良好な状態は維持できていない。  
**問** 整備された状態を年間維持することで、移住促進等のNTの活性化に貢献できるのであり、民間の力を借りても整備ができないか。そこでNTの町内会と協議して、互いのメリットを確認して公民連携を進めてみては。  
**答** 成功事例を調査し、公民連携の研究を進めていきたい。

小川 唯一 議員



## 八ッ場ダム運用開始と受水費用は 令和6年度まで現行の単価

### 水道事業

**問** RESTECとの協力協定締結に、なぜ他の市町に後れをとったのか。  
**答** 他の市町とは共同事業を行っていくための手法の違い。他の市町は災害時のみの協定で、町は全般の包括的な協定を結んだ。  
**問** 災害時の町民の命、財産を考えると遅かったのではないか。  
**答** トータルで町づくりでRESTECの技術を使える形で結びたかった。決して他の市町に後れをとっていない。  
**問** 今年度から町では英語教育に力を入れている。なぜ庁舎内の案内板の英語表記をなくしたのか。  
**答** 以前はあったが、住民要望により文字を大きくした。  
**問** 平成元年外国人登録46人、令和2年2月登録140人と増えている。英語表記をすることが外国人に親切ではないか。  
**答** 外国人の方が増えている中で、英語表記も検討したい。

**問** 町には入浴施設がない。越生温泉「梅の湯」

の入浴補助ができないか。  
**答** 現時点では、町民全てを対象とした入浴料の補助事業を実施する考えはない。

**問** 水道使用量の減少と水道離れが言われる。水質が低下しているのか。  
**答** 本町が提供している水道水は、国の定めた水質基準を満たし、水質の徹底管理を図っている。

**問** 2020年4月1日から八ッ場ダムの運用開始が始まったが、受水費用の増加の懸念はいつ頃からか。  
**答** 県企業局より、令和6年度まで現行の単価を据え置くと通知がなされた。

**問** 2020年4月1日から八ッ場ダムの運用開始が始まったが、受水費用の増加の懸念はいつ頃からか。  
**答** 県企業局より、令和6年度まで現行の単価を据え置くと通知がなされた。



鳩山町第2次水道ビジョン

### 企業誘致

かりやど

## 仮宿地域の区域指定、進捗状況は

## 計画書の素案を作成し県と調整中

森 利夫 議員



**問** 今宿仮宿地域の区域指定を受けるために、県の都市計画課を中心に共通基準等の確認、調整を行っているとのことだが、具体的にどのようなことをしているのか。  
**答** 指定道路による基準、排水基準、および上水基準について関係各課と調整を進めている。

**問** 区域指定を受けるにあたり、指定が不可能になるような基準はないか。  
**答** 詳細について確認をしているところで、断定はできない。

**問** 現状で、都市計画法第34条第12号、区域指定が終わるまでのスケジュール見込みは。  
**答** 県へ事前協議書を提出し、その後、来年の3、5月頃地元説明会、町の都市計画審議会への諮問を経て、令和3年6月頃までに、区域指定の申し出を県に提出したい。同年7月の県審査会に諮問し、8月中頃までに区域指定の手続きを完了させたい。

**問** 上熊井農産物直売所の指定管理者募集では、

不調に終わった前回の年間管理料は1500万円であった。今回2300万円に変更しているが経緯、内容等は。  
**答** 前回の募集では指定管理料を約1860万円と試算したが、町の財政を考え1500万円に募集した。今回は植栽管理方法や人件費の見直しをして、2300万円に募集した。

**問** 高額な指定管理料をどの様に捻出するのか。  
**答** 事業の終了や見直し等で、圧縮された一般財源を活用していく。



区域指定の手続きが始まった今宿仮宿地域



中山 明美 議員

国の3次補正

町はどのように捉えているか

1次2次との整合性を持って取り組む

**問** 国からでは目が届かない、市区町村だからできる地域の実情を考慮した独自の新型コロナウイルス感染症対策を行うための交付金。国から3次補正の金額や使途は示されたか。

**答** 12月1日現在において、国から具体的な内容や金額等の提示は示されていない。

**問** 1次・2次補正の執行状況はいかがか

**答** 事業予算総額のうち、令和2年10月30日現在の執行状況は6192万129円の支出済で、執行率は20・49パーセント。最終的な支出見込額は2億6025万7385円で86・11パーセントの執行率になる見込みである。国から示されている交付金を下回る見込みだが、これから提示される予定の第3次配分の鳩山町への交付金で、当該交付金の事業計画の見直しを行う調整する予定である。

**問** どのような事業を検討しているのか。

**答** 町独自のインフルエンザワクチン接種の経費などを、当該交付金の事業計画の中に新たに盛り込んでいく予定で考えている。

コロナにうつらない うつさない  
ポストコロナへ



**問** 3次補正を鳩山町ではどのように捉えているか。見解を伺う。

**答** 交付条件がどうなのか分からない状況だが、感染防止策、経済対策ということとは大きな柱になると思う。1次、2次補正で取り組んだ内容のさらなる強化。その執行状況をしながら、見直しを含めて新たな策という視点を持った対策になるものと思っている。

太陽光発電施設

設置要綱の見直しは

早くとも来年度中



野田小百合 議員

**問** どのように改定するのか。

**答** 「開発事業者の定款」「事業者と申請者が違う場合の委任状」「環境省太陽光発電の環境配慮ガイドラインに基づくチェックシート」など書類の提出を求める必要がある。住民説明会実施の際、参加者向けの質問事項をまとめたチェックシートを配布する。

**問** 要綱見直しのスケジュールは。

**答** 周知等も含め、早くとも来年度中。

**問** 条例化も研究することが必要ではないか。

**答** 要綱でできること、条例でできることを研究していきたい。

**図書館**

**問** 購入図書等は、どのように決めるのか。

**答** 収集方針に基づき、司書職員が選定し、館長が決定する。

**問** 住民をもっと巻き込んだ運営ができないか。

**答** 図書館協議会に公募委員2人が入っている。協議会の中で、利用者の意見を聞いています。また、図書館に意見箱を設置し、リンクエストも参考にしている。



鳩山町立図書館  
マンガも置いてあります

**問** マンガ図書館分室など、新たな展開を考えられないか。

**答** 新たな図書スペースの確保、職員の配置、利用者の安全面など様々な検討が必要。

**生活福祉基金制度**

**問** 利用状況は。

**答** 緊急小口資金は51件、925万円。例年は2〜3件。

**問** 総合支援基金は、今年度14件、1410万円。新型コロナウイルスの影響が大きい。

新型コロナウイルス

医療・介護関係者の検査を

相当の財政措置が必要だ



根岸富一郎議員

**問** 災害の新たな想定を考えているか。

**答** 国や県の被害想定を基本に、自然災害と感染等の関係を考慮して対策したい。

**問** 備蓄品の購入計画はどうなっているか。

**答** 住民生活の全般の備蓄等が必要だ。

現在は、3日分の食料を町・県・町民が分担して備蓄することになり、罹災人口を想定して計画している。

**問** 安心して受診できるように、医療・介護の関係者優先で新型コロナウイルス検査の予算が確保できないか。

**答** 感染防止対策は必要だ。

国や県が広域的視点に立つて主導的に進めていくものと考えている。

医療や介護関係者の人数は把握していないので、県に確認する。定期的な検査が必要になり、相当の財政的措置が必要だ。

**問** 町独自の農産物価格設定ができるか。

**答** 農業従事者やJA直

売所の販売高は、露地野菜が中心のせいもあり減っている。

価格は直売所で決められるが「消費者が望む形態」が必要と考える。

**問** 難聴者の認知症を減らすことで、医療費や介護費用を節約できる。その分で難聴対策ができないか。

**答** 周田とのコミュニケーションをとるのに携帯の磁気ループ等を検討したい。国の動きを見極めて検討を進めたい。

**問** 国では700万円まで使える補助制度ができたのではないか。

**答** 研究させてほしい。



コロナ感染対策

そのうち、目、鼻、口などの粘膜は、約44パーセントを占めています！

農業後継者対策

新規に就農者を誘導できないか

毎年度「新規就農相談会」を開催



小鷹房義議員

**問** 町内の専業農家は、町内総農家数は389戸で、自家消費のみ営農は187戸、販売農家数202戸で、専業農家は59戸となっている。

農業所得が50パーセント以上の主業農家は17戸になる。

**問** 販売農家数202戸の後継者の状況は。

**答** 後継者がいる農家116戸57パーセントで、86戸43パーセントの販売農家は、次世代に引き継がない状況。

**問** 新規に就農者を誘導できないか。

**答** 町では毎年度「新規就農相談会」を開催し、面談方式により、鳩山町を就農の場として選択した理由や、資金計画、農地の確保などの確認をしている。

**学校図書館**  
**問** 児童、生徒の利用状況をうかがう。

**答** 各学校では、毎日15人から20人程度が利用している。小学校低学年では、時間割の中に週1時間読書の時間が設けられている。言葉のもつ良さ

を感じ、国語を大切に、思いや考えを伝え合おうとする態度を養っている。

**問** 図書の見直し方法。

**答** 課題図書の見直しや、子ども達が興味のある図書を教職員で協議しながら、児童の実態に合わせて選定している。また、中学生は、生徒にアンケートを取るなど、選定の参考になっている。

**問** 学校図書館法に義務づけられている司書教諭の配置がされているか。

**答** 本町では小中学校については配置していないが、法の附則の中で学級数が11以下の学校については司書教諭を置かな

ることができるとある。



亀井小図書館

# 常任委員会レポート

## 総務産業委員会

### 基金に依存しない財政運営を

令和2年11月9日、所管事務調査を実施しました。

#### 調査事項

##### ①基金に依存しない財政運営

中期財政見通しでは、人口減少を見込んで、人口増加策としては、移住推進センターを設置し、情報収集や提供、相談支援などを行っている。

企業誘致については、法人町民税など不確定な歳入であり、現状では見込んでいない。また、固定資産税は、各事業所の設備投資の状況把握が困難であり作成時の課税対象資産を基に推計している。

国・県支出金は、補助対象事業が減るため減少の見込みで、この変動による町債への影響はない。投資的経費については、今後見込まれる、ため池改修などに係る総事業費から、今までの実績などを基に各種基金を活用し、平準化して推計した。基金に依存しない財政運営の取り組みは、予算編成方針を通じて、所管課で事業の評価、総点検、見直しを行うとともに、主要事業の事業別明細書を提出して、予算ヒアリング時に評価等を行っている。また、普通建設事業の町債では、発行上限額を1億円とし、5年間で10億円の残高を削減する計画などを持っている。

#### 意見・要望

移住推進で実績が上がるよう「魅力あるまちづくり」「公有財産の処分決断を」などの要望がありました。

##### ②防災備蓄品の現状視察

特に3箇所の防災備蓄品がある役場西側と公民館西側、多世代活動交流センターをそれぞれ調査しました。



多世代活動交流センター  
防災倉庫

## 福祉文教委員会

### 「コミュニティ・スクール導入へ

令和2年11月5日、所管事務調査を実施しました。

#### 調査事項

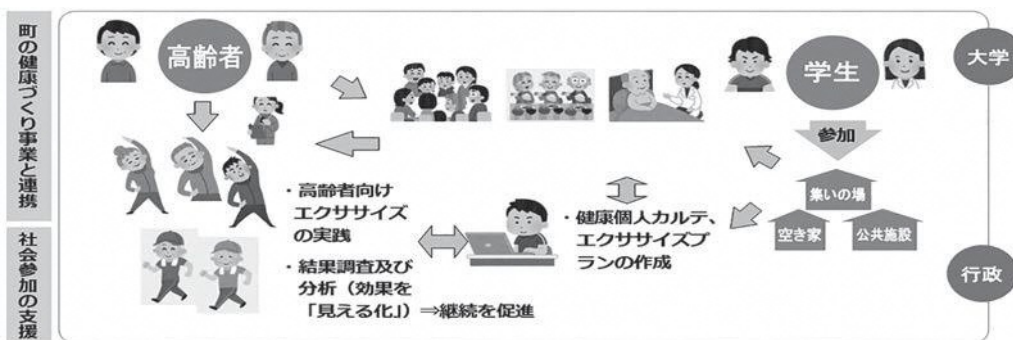
##### ①これからの学校運営について

学校と地域が共通の目標、課題を持つて子ども達を育てていくことができるよう、「コミュニティ・スクールに移行する予定です。(令和3年度に鳩山中学校を、翌年度から小学校3校)

「コミュニティ・スクールとは、学校運営協議会を導入した学校で、校長が作成する学校運営の基本方針を承認することが必須です。」

#### 意見・要望

「形を変えただけでなく、地域に根差した学校にしていただきたい」と要望がありました。



##### ②運動・スポーツ習慣化促進事業について

令和2年6月1日から10ヶ月間、スポーツ庁の補助金を活用し、町の健康づくり事業との連携、社会参加の支援を行うものです。

構成団体による実行委員会を設置し、大学生がヘルスフィットネス活動を実施し、高齢者が運動・スポーツを習慣化できるような事業を進めています。

高齢者2100人、大東文化大学160人、鳩山高校40人の参加を目標にしましたが、感染防止のため予定していた事業の多くが中止、縮小しているため、対象者や対象事業の再検討を図りながら事業を進めています。

#### 意見・要望

「この事業は、単年度の補助なのか、来年度以降も事業を実施するのか」「補助金消化のための事業にしないいただきたい」との意見がありました。

# 議会クイズ

●正解者の中から抽選で、お二人に町の特産品を差し上げます。

●当選者の発表は、次号に掲載します。

150号の当選者お二人

おめでとうございます

○松ヶ丘 佐藤ムツ子 様

○赤 沼土方 功様

★前号の答え

①□ ②ハ ③□

(応募方法)

はがきに「答え・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号」を記入してください。

議会への「意見・ご感想」などもお聞かせください。(あて先)

〒350-0392

鳩山町大豆戸184-16

議会事務局クイズ係

(締切) 2月18日(木)

# 成人おめでとう！



一瞬だけマスクを取って、はいポーズ！

## 問題1

(仮称) 鳩山新ごみ焼却施設の建設地はどこですか。

① ニュータウン地内

② 今宿仮宿地内

③ 泉井、熊井地内

## 問題2

令和元年度、住民1人当たりの地方債の現在高はいくらでしょうか。

① 15万円

② 37万円

③ 48万円

## 問題3

あなたが議会に期待するものは何ですか。(何かコメントをお願いします)

# ご意見・ご感想をいただき、

# ありがとうございます

## 〈傍聴アンケートより〉

●いつも思うのですが傍聴者が少ないのには、

がっかりです。全議員の傍聴はできません

が、今日の傍聴は来て良かったと思います。

☆傍聴に来て頂ける様に時間の工夫、質問の知らせ方法等、考えてみます。

●議案に対する各議員の賛否が表形式で掲載されていて、選挙の際の投票の参考になっています。

☆「私たちは賛成・反対

しました」のページですね。

●今回は2回目の傍聴でした。継続的に傍聴すれば、議会の流れがもう少し理解できるかも

しません。これを機会に「議会だより」を読むようにしたいと思います。

☆「議会だより」の感想もお聞かせください。

●人によってはとても聴きにくいです。傍聴席の音量を調節できるようにしてください。

☆検討させていただきます。

## ●ご意見・ご感想

☆ 編集委員会コメント

●事前に申告された質問に対し、予告した通り

答える。形式的で本当

の議論が深まるか疑問。高齢化しているの

で、仕方ないのか。全

体的に活気や熱気がな

い。

☆ある程度通告は必要と

考えます。調べておかなければならないこと

もあります。再質問により、より具体的な答

弁を求めているかと思

っています。

12月議会傍聴者数 21人

# 編集後記

年の瀬夜のはじめ頃、

かつてアナウンスが聞こえていた。「こちらは鳩

山消防団です。只今、歳

末特別警戒をおこなって

います。どちらのご家庭

も火の元にご注意くださ

い。本格的な乾燥期にな

り、火災も多発する。我

家は大丈夫かと見廻した

。「うるさいからやめろ」

いつ頃か苦情が出たそ

うだが、無音で警戒活動

は続けられた。そこには、

地域の安全・安心を守り

たいという使命感と心意

気だけがあった。今は控

えめな音量で特別警戒を

実施している。

コロナ禍寒風の中、感

染防止対策に充分配慮し、

事故もなく無事に遂行し

て欲しい。

一町民として、この青

年達を誇りに思います。

(日坂)

## 第151号編集委員

- 委員長 大賀 広史
- 委員 根岸 富一郎
- 委員 小野田 小百合
- 委員 日川 唯久
- 委員 石井 和久
- 委員 関根 清隆



●鳩山町議会ホームページは「鳩山町議会」で検索してください。

令和3年2月1日 発行

(〒350-0392 埼玉県比企郡鳩山町大字大豆戸184番地16)